



特集

地域包括ケア

システムの展望

今春に迫る6年ぶりの診療報酬・介護報酬同時改定。

「医療、介護、予防、住まい、生活支援サービス」を

切れ目なく提供する『地域包括ケアシステム』の構築が必要」と

宣言した2011年介護保険制度改正は、

超高齢社会・多死時代といったこの国の大きな変動に

即した内容で進みました。その中心として期待される、

訪問看護と介護の力。

本誌では、システム「以前」から地域の生活を護ってきた

「実践者」に焦点を当ててお届けします。